

教員	期間	テーマ
石川 幹人	A	科学技術が人間や社会に与える影響を分析・判断する
	B	心理テストの機能と限界を学ぶ
岩淵 輝	A	<いのち>の問題を考える基礎として倫理を学ぶー発展編：様々な問題を深く理解するー
	B	<いのち>の問題を考える基礎として倫理を学ぶー応用編：誰もが人間らしく生きられるにはー
江下 雅之	A	メディア史研究入門：昭和の大衆文化とメディア
	B	メディア史研究入門：雑誌と90年代のストリート・スタイル
小田 光康	A	国際と学際社会疫学研究ワークショップー感染予防への情報コミュニケーション学的アプローチ
	B	2020年東京オリンピックをめぐるマスメディアとジャーナリズムに関する世論調査ワークショップ
川島 高峰	A	ベトナム・インドシナと日本 The Lost of Asia からアジア観の現在・アジアの思想を考える
清原 聖子	A	現代アメリカ政治と社会
権 善喜	A	マーケティング入門
	B	消費行動を考える
熊田 聖	A	意見の対立している分野を取り上げ、調査し、自分の考えを明確にし、それを他人に説明できるようになりましょう。
	B	テーマI：社会人という立場を視野に入れ、「入・社会を動かす」ことについて、調査、発表、論文作成をします。 テーマII：調査したことを、相手に伝えるように工夫し紹介します。
後藤 晶	A	因果関係を学ぶ：数字にだまされない力を磨く
	B	実験社会科学入門：人間行動の解明を目指して
高馬 京子	A	ファッションスタディーズ入門ーデジタルメディアとファッション
	B	「言説分析」入門
小林 秀行	A	自然災害と社会Aー我々は災害にどう対処するのかー
	B	自然災害と社会Bー我々は災害をどう伝えてきたのか、どう伝えるべきなのかー
坂本 祐太	(通年) A・B	「ことば(文法)」を科学する
島田 剛	A	なぜ貧困はなくなるのか？ーどのようにすれば援助は役に立つようになるのか？
	B	なぜ貧困はなくなるのか？ー具体的な提言を作る
鈴木 健	B	現代社会のポピュラー・カルチャーを通じて、カルチュラル・スタディーズを学ぶ
鈴木 健人	A	国際社会を理解するための思想的背景を学ぶ。
	B	現在国際社会の構造を解明する。
鈴木 雅博	A	エスノメソドロジー入門
	B	学校社会学入門
関口 裕昭	A	メルヘン研究入門ーグリム童話からエンデまで
高橋華生子	A	国際的な開発課題を理解し、その解決・是正の方策を模索する
武田 政明	(通年) A・B	家族に関する諸問題の解決を提言するための基本情報を学ぶ
竹中 克久	A	社会を分析するー常識を疑う<社会学>
	B	組織社会学入門ー現代の組織と社会について学ぶ
田中 洋美	(通年) A・B	ジェンダーとメディア研究入門：その理論と方法
田村 理	A	「客観」「公平」幻想と社会の未来？
	B	民主政治はなぜ悪法をうむのかー治安維持法の歴史を学ぶ
ドウ テイモシー	A	The Psychology of Second Language Acquisition (第二言語習得の心理学入門)
	B	Learning English through Hollywood science-fiction films (ハリウッドのSF映画で英語を学習)
内藤 まりこ	A	土地と記憶の物語学
永井 健太	A	「マスコミュニケーション研究」メディア分析入門
	B	「マスコミュニケーション研究」環境メディア論入門
中里 裕美	(通年) A・B	NPOと社会
南後 由和	B	都市とソーシャルメディアの交わり：〈ひとり空間〉と〈群集空間〉
波照間永子	(通年) A・B	「和文化」の魅力を発見し伝えよう：琉球舞踊ワークショップ
堀口 悦子	(通年) A・B	日本と世界のエンターテインメントを、ジェンダー視点から考えてみる
宮川 渉	A	音楽研究
	B	音楽創作
宮田 泰	A	紛争解決システム論
	B	紛争解決システム論
山内 勇	A	イノベーションの実証分析A
	B	イノベーションの実証分析B
山口 生史	A	組織コミュニケーションの「健康」診断
	B	組織不祥事・リスク管理と組織コミュニケーション
叶 尤奇	A	日本社会における多文化共生
	B	現代日本におけるライフキャリア形成
横田 貴之	A	イスラームから世界を読む
	B	宗教と多文化共生ーイスラームから考える
脇本竜太郎	(通年) A・B	社会心理学演習(質問紙調査)
和田 悟	A	東南アジアと日本の今後について考える
	B	ICTのトレンドを手を動かしながら学ぶ
渡邊 美樹	A	メディア、インターネットの「表現の自由」を考える A
	B	メディア、インターネットの「表現の自由」を考える B